

# 患者さんへ

## 「神奈川県臨時医療施設での Covid-19 患者の検討」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

### 1. 研究の対象

2020年5月から2021年12月までに神奈川県臨時医療施設に入院された方

### 2. 研究目的・方法

新型コロナウイルス感染症（Coronavirus disease 2019、Covid-19）患者の急増は全世界が直面した大災害といえます。これに対応するために世界各地で仮設病棟が設置され、神奈川県でも、Covid-19 中等症患者治療施設として2020年5月に医療法人徳洲会湘南鎌倉総合病院が運営する臨時医療施設が開設されました。この経験は自然災害や集団災害など急速に対応する患者が増加する状況でも応用できる可能性があり新しい公衆衛生の概念といえます。

神奈川県臨時医療施設は、国内でも Covid-19 流行初期に開設され県内の Covid-19 患者治療において重要な役割を果たしてきました。これまでに治療した患者の特性や、転帰、主に頭蓋内疾患の合併症などについて検討するとともに仮設病棟での診療の問題点を考察し、今後の診療に生かすことを目的とします。

特に Covid-19 患者では凝固系の活性化やサイトカインストームによる血管内皮障害、低酸素血症などによる脳卒中の報告が散見されます。また、Covid-19 患者では罹患後 Brain fog と呼ばれる意識障害や認知機能低下があるとの報告があることから、頭蓋内疾患の合併症についても調べることにしました。

研究期間 当院施設院長承認後から2022年6月

### 3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### 4. 研究に用いる情報の種類

- ① 年齢、性別、基礎疾患、入院期間、入院経路、居住地、転帰など
- ② Covid-19 の重症度、治療法、採血データ、酸素投与有無、酸素投与量など
- ③ 頭部 CT 施行の有無、頭部 CT を施行した理由、頭部 CT で診断された頭蓋内疾患（新規発症脳梗塞、脳出血、頭部外傷など）

### 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

堀田和子

湘南鎌倉総合病院 脳神経外科

神奈川県鎌倉市岡本 1370-1

電話番号：0467-46-1717

(西暦 2021 年 11 月 4 日作成 (第 1 版))